

様式第5-(イ)-⑮

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑮)

年 月 日

安芸高田市長 様

申請者

住 所

氏 名

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、(注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1) 令和元年10月から12月の企業全体の平均売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の最近1ヶ月間の売上高等の減少額等の割合

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{(B/3) - A}{C/3} \times 100 \quad \text{割合} \quad \%$$

A: 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円

B: 令和元年10月から12月の指定業種に属する事業の売上高等 円

C: 令和元年10月から12月の企業全体の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{B - (A + D)}{C} \times 100 \quad \text{割合} \quad \%$$

D: Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{C/3 - E}{C/3} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \%$$

E: Aの期間に対応する企業全体の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{C - (E + F)}{C} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \%$$

F: Eの期間後2か月間の企業全体の見込み売上高等 円

(注1) 本様式は、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 下線部には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

安高商第 号 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

安芸高田市長

印

「(注) 本認定書の有効期間: 年 月 日から 年 月 日まで」

売上高確認表

(申請書イ-⑮の添付書類)

当社の売上高が減少している業種は_____ (※1)

※1：最近1年間の売上高のうち、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種を記載

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

業種 (※2)	最近の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

※2：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

※3：指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2：最近3か月間と令和元年10月から12月までの3か月間の売上高等)

A：最近1か月間の売上高		Aの期間後2か月間の見込み売上高		
	年	Aの翌月		Aの翌々月
	月	年	月	年 月
指定業種	円①	円	円	円⑤
企業全体	円②	円	円	円⑥

令和元年10月から12月の売上高					C：平均売上高
	10月	11月	12月	B：合計	B÷3
指定業種	円	円	円	円③	円⑦
全体	円	円	円	円④	円⑧

イ 最近1か月間の売上高の減少率（実績）

指定業種の減少率

$$\frac{\text{⑦}}{\text{①}} \times 100 = \text{ \%}$$

全体の減少率

$$\frac{\text{⑧}}{\text{②}} \times 100 = \text{ \%}$$

ロ 最近3か月間の売上高の減少率（見込み）

指定業種の減少率（見込み）

$$\frac{\text{③}}{\text{①+⑤}} \times 100 = \text{ \%}$$

全体の減少率

$$\frac{\text{④}}{\text{②+⑥}} \times 100 = \text{ \%}$$

記載内容について、事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申請者
住所 _____
名前 _____ 印